

第 18 回 偏光計測研究会

概要： 偏光計測研究会は最新の研究成果のみならず、測定技術、解析技術、理論等についてのチュートリアルやレビューを開催しています。また、偏光計測を開発・提供している方はもとより、偏光計測をユーザーとして利用している方の技術交流の場です。

なお、今回は新型コロナ対策のため、招待講演のみとなります。一部の講演はネットによる中継があります。会場参加だけでなく、ZOOM での WEB 配信での参加も可能ですので奮ってご参加ください。会場内も消毒、検温および感染症対策として座席数を制限して開催いたします。

日時：2022 年 7 月 29 日（金） 午後 1 時から午後 5 時 50 分

場所：東京都立産業技術研究センター イノベーションハブ

（東京都江東区青海 2-4-10）

（および ZOOM によるライブ配信）

参加費：一般 5000 円（会場参加、オンライン参加ともに）

主催：日本光学会 偏光計測・制御技術研究グループ

プログラム：

13:00-13:10 会場からのご挨拶と都産技研の紹介

瓦田研介（東京都産業技術研究センターマテリアル応用技術部 部長）

13:10-13:30 イントロダクトリートーク

川畑州一（東京工芸大学）

13:30 - 14:10 招待講演 1 偏光解析法を用いた軟 X 線第二次高調波発生分光法の開発

鷺見寿秀（東京大学）

14:10 - 14:50 招待講演 2 偏光素子（SWS）の開発

金田泰（ナノオプティクス株式会社）

14:50- 15:30 招待講演 3 Light Polarization from Bio Nanostructures

Natalia Dushkina（Millersville University）

休憩

15:40- 16:20 招待講演 4 分光エリプソを用いた DLC 膜の評価事例

國次 真輔（岡山県工業技術センター オンライン）

16:20-16:40 Fourier domain filtering method for color polarization camera demosaicking

Nathan Hagen（Utsunomiya University）

16:40-17:00 磁気光学イメージングによる 3 次元磁場ベクトル分布計測

石橋隆幸（長岡技術科学大学）

17:00-17:20 トリハライド気相成長法で作製した $\kappa(\epsilon)$ 型酸化ガリウム膜の

分光エリプソメトリーによる評価

森山 匠（株式会社堀場エステック）

17:20-17:40 フルストークス顕微鏡を用いた海洋生物内のマイクロプラスチック・イメージング

遠藤伸亮（宇都宮大学）

17:40-17:50 クロージングリマークス

大谷幸利（宇都宮大学）

お申し込み方法

メールにて偏光計測・制御技術研究グループ事務局

e-mail psi@otanilab.org へお申し込みください。

参加費はメールに記載されている銀行口座に振込みをお願いいたします。

WEB 参加の場合には、直前に申し込みされたメールにて ZOOM のご案内をいたします。

一般社団法人日本光学会 偏光計測・制御技術研究グループ 事務局

〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東 7-1-2

宇都宮大学オプティクス教育研究センター 大谷研究室内

TEL&FAX 028-689-7136

Email : psi@otanilab.org

【申込フォーム項目】

氏名

メールアドレス

勤務先・所属先

部署名

郵便番号

都道府県

市区町村

番地・ビル名等

TEL

参加形式： 会場参加 WEB 参加